

学校だより 臨時号 令和 5年 3月

京都市立八瀬小学校

校長 星尾 尚志

令和4年度後期学校評価アンケート

令和4年度も大詰めを迎えました。今週が最後の一週間です。コロナ禍の中でいろいろ制限のある中で一年でしたが、今年度はしばらく控えざるを得なかった活動が少しずつ復活してきました。子どもたちにとっても保護者のみなさまにとっても教職員にとっても、金管学習が一年を通して実施できたことは、心がワクワクする出来事だったのではないかと思います。バラバラだった音が回を重ねるごとに揃いだして、音色もクリアになっていく様子を感じ、とてもHAPPYな気持ちになりました。八瀬駅での演奏や金管フェスティバルでの緊張感。子どもたちにとっても教職員にとっても素敵な経験になったのではないのでしょうか。

さて先日ご協力いただきました、令和4年度後期の学校評価アンケートのまとめをお知らせさせていただきます。

やっぱり学校はたのしいところ

	楽しく通っている	だいたい楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	わからない
児 童	67%	29%	2%	0%	2%
保護者	50%	47%	3%	0%	0%

今回のアンケート調査をみると、前期に比べると全体的に肯定的回答が増えたという印象があります。まず子どもたちにとっての学校は？の問いです。「楽しい」「だいたい楽しい」という肯定的な回答が96%ありました。しかも「楽しい」と答えたのが「だいたい」の2倍を超えています。全校児童のほとんどが学校を「楽しい」ところとじてくれていることは本当にうれしいことです。反対に「あまり」という答えは2%でした。「わからない」が2パーセントでこの回答の意味も重く受け止めなければならないと思います。みんなが楽しいと思っているところでしんどい思いを持っている子がいることを常に意識して、否定的な回答がなくなる学校を目指したいと思います。また保護者の方の回答も97%が肯定的な回答で、「あまり楽しくない」が前回の10%から3%に下がっています。子どもたちの普段の様子からもそのように判断されたのだと思います。問いです。

だれとでも仲良く	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	どうだかわからない
児 童	47%	49%	4%	0%	0%
保護者	36%	61%	3%	0%	0%

次に『だれとでも仲よく』できているかという設問です。「人も自分も大切」という思いが心の安心を生み、自分の居場所を見つけていく力のもとになります。この設問でも児童の肯定的な回答は96%分、保護者からも97%の肯定的な回答をいただきました。今回の数字を見れば大変うれしい結果が出ています。しかし、今回だけの数字にならないように、また大多数に埋もれ

そうになってしまうごく少数の「個」にしっかり向き合っていくことを忘れてはいけないと思います。学校だけでなくご家庭での見守りもよろしくお願いします。

勉強は楽しいものだよ！

勉強がよくわかる	よくわかる	だいたいわかる	あまりわからない	よくわかっていない	どうだかわからない
児 童	36%	54%	6%	0%	4%
保護者	26%	63%	5%	3%	3%

毎日の学習についての設問です。『学校の勉強がよくわかるか』と『わかりやすい授業か』を聞いてみました。アンケートの結果、児童の90%が肯定的な回答で、保護者の方からは89%の肯定的な回答をいただきました。数字を見ると9割の回答が得られていますが、前期と比べると児童も保護者も「よくわかる」が減少し「だいたいわかる」の回答が増えています。

わかりやすい授業	よくわかる	だいたいわかる	あまりわからない	よくわかっていない	どうだかわからない
保護者	50%	37%	8%	0%	5%

また「わかりやすい授業か」という問いには87%の肯定的回答をいただきました。前期と比べてほぼ同じくらいの値の評価をいただきました。この項目は児童の設問がありません。「よくわかる」と「わかりやすい授業」と同様に児童はと考えてみると、「前期よりも少なあ・・・」という感じなのでしょう。教員は日々の学習の取組に向けて努力をしていますが、少し全体を見ながら振り返ることも必要なのかもしれません。

勉強は楽しい	楽しい	だいたい楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	どうだかわからない
児 童	36%	54%	6%	0%	4%

『学校の勉強は楽しいか』と尋ねてみました。子どもたち自らが学習に向かっていこうという気持ちをどれくらい持てているのだろうかを確かめてみます。結果は90%が『楽しく』と回答しています。前回とほぼ同じ9割の子どもが前向きに学習に向かっていました。ただ、「楽しい」が「だいたい楽しい」に移ってしまっていることがわかります。「あまり楽しくない」「わからない」の10%の引き上げと同時に、より肯定的な回答になるよう授業の工夫をしていくことが来年度の課題になるかと思います。次のアンケートでは「楽しい」が増えていくように「勉強は楽しいものだよ！」と思いを込めました。

人として大切なこと

すすんであいさつ	よくできる	だいたいできる	あまりできない	できないししない	どうだかわからない
児 童	39%	51%	8%	0%	2%
保護者	16%	53%	29%	0%	3%

課題になることが多い『あいさつ』ができているかという問いです。昨年度は肯定的な回答が他の設問に比べて少なかった項目です。人との関係で最も大事にしたい「あいさつ」についての問いですが、今回は肯定的な回答が増えました。前期でも少し触れましたが、児朝会での学校長の話や、各クラスでの話し合いなどの効果があったのではと思います。確かに朝の登校時の

あいさつの声が聞こえてくるようになりました。保護者の方の回答をみると、前回とあまり変わっていませんが重要度が少し下がっている傾向にあります。あいさつは人間関係の基本になるものですから、「学校で教える」「家庭で身につけていく」というものではありません。学校・家庭が同じ歩調で子どもたちに習慣付けをさせていくものかと思います。「気持ちよく一日をスタート」言う目標で来年度は取り組んでいきたいと思います。

なやんだい困ったいしないでね！

友だちのことで悩んだり困ったり	していない	少しある	まあまあある	している	どうだかわからない
児 童	6 3 %	3 3 %	2 %	0 %	2 %

「毎日の生活の中で、つらい思いをすることはありますか」と尋ねてみました。子どもたちの回答に少し安心でした。6 3 %が「大丈夫」3 3 %が「まあまあ大丈夫だよ」との回答でした。「つらい思いをしています」の回答が0 %だったのにホッとしました。子どもたちの毎日は、いろいろな出来事が起こります。思い通りにならなかったり、人からいやだと思われたと感じたり、それらの一つ一つの経験と解決の積み重ねで成長していきます。でも自分でどうしようもない思いの中で苦しんでいる子を作らないように、私たち大人が見守っていかなければならないと思います。次回の調査でも注目していかなければならないことだと思います。安心して学校生活を送れる雰囲気。仲間。集団。見守る大人たちの中で、ひとり一人の子どもたちが、悩んだり困ったりしないようにみんなで支えていきたいですね。来年度も本校の教育にご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

以上、今回のアンケートの回答などから気になる点を挙げさせていただき、前期のまとめと比べながらまとめさせていただきました。はじめにも少し書かせていただきましたが、今回は「できている」という回答の割合が上がっていた印象があります。前期より後期の評価の方が厳しい目にでることが多いのですが、今回は後半の方がポイントが高かったのは喜ばしいことでした。新年度もこの傾向が続いてきますようご協力をよろしくお願いします。

また、記述欄では子どもたちの学習に関することや、日々の学校運営について、貴重な意見をいただきました。今後の活動に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

後期アンケート結果

	保護者					児童				
	よく出来る	大体できる	あまり	出来ない	わからない	よく出来る	大体できる	あまり	出来ない	わからない
子どもが、楽しく学校に通う。	50%	47%	3%	0%	0%	67%	29%	2%	0%	2%
自分から進んであいさつをする。	16%	53%	29%	0%	3%	39%	51%	8%	0%	2%
子どもが、だれとでも仲良くする。	37%	61%	3%	0%	0%	47%	49%	4%	0%	0%
子どもが、学校のきまりを守る。	37%	60%	0%	0%	3%	40%	48%	6%	0%	6%
子どもが、学校の勉強がよく分かる。	26%	63%	5%	3%	3%	36%	54%	6%	0%	4%
子どもが、意欲的に学習に取り組む。	32%	50%	13%	3%	3%	31%	51%	12%	2%	4%
分かりやすい授業が行われている。 (学校の勉強は楽しい)	50%	37%	8%	0%	5%	65%	31%	4%	0%	0%
家庭でも進んで学習に取り組んでいる。	18%	45%	29%	3%	0%	26%	40%	24%	6%	4%
子どもが、家でも進んで読書する	16%	32%	44%	8%	0%	27%	45%	22%	2%	4%
運動やスポーツを通して体力を高める。	34%	50%	16%	0%	0%	66%	18%	12%	0%	4%
7時までには起きる	34%	58%	3%	5%	0%	35%	43%	14%	6%	2%
朝ごはんを毎日食べる	50%	42%	8%	0%	0%	68%	20%	6%	6%	0%
家でお手伝いや仕事を進んでする。	32%	32%	25%	8%	3%	28%	44%	24%	2%	2%
今後行事に進んで参加しようとする。	29%	45%	3%	0%	0%	※	※	※	※	※
困っていること悩んでいることがある	※	※	※	※	※	63%	20%	8%	6%	4%
困り事・悩み事を相談できる先生がいる	※	※	※	※	※	63%	33%	2%	0%	2%
学校は、様子をわかりやすく伝えてくれる。	29%	53%	13%	5%	0%	※	※	※	※	※